

所三鷹産業プラザ
講合同会社いとへん共同代表で編集者・元新聞記者の小田原滯さん
申必要事項(11面参照)を(株)まちづくり三鷹☒info@mitaka.ne.jpへ(先着制)
問同社☎40-9669

韓国料理教室

住井の頭地区住民協議会
日2月18日(木)午前10時15分～午後0時30分
人市民20人
所井の頭コミュニティセンター新館
講料理研究家の林恩希さん
料500円
物エプロン、三角巾、室内履き、布巾、筆記用具
申問2月9日(火)に直接、または10日(水)～17日(水)に直接または電話で同センター本館☎44-7321へ(先着制)

消費者セミナー「あなたの買い物が幸せ社会を作る！」

賢い消費者としての「選択の目」を持つ大切さを、ワークショップを通して学びます。
日2月18日(木)午後1時30分～3時30分
人在学・在勤を含む市民40人
所消費者活動センター
講消費者考動研究所代表で消費生活アドバイザーの池見浩さん
申問2月8日(月)午前8時30分から直接または電話で同センター☎43-7874へ(先着制)

北野ハピネスセンター公開講座「悪質商法の現状とその防止策—大丈夫ですか？その契約」

日2月19日(金)午後1時～2時30分
人50人
所三鷹駅前コミュニティセンター
講東京都消費者啓発員の中田秀子さん
申問2月12日(金)までに北野ハピネスセンター☎48-6331・FAX 43-0304へ(先着制)
学習講座「三鷹を知る歴史講座」
住連雀地区住民協議会、社会教育会館
日2月20・27日の土曜日午後1時30分～3時30分(全2回)
人在学・在勤を含む市民50人
所連雀コミュニティセンター
講郷土史家の相原悦夫さん
申問2月8日(月)～19日(金)に直接または電話で同センター☎45-5100へ(先着制)

連雀歌謡教室

住連雀地区住民協議会
日2月20日～3月12日の毎週土曜日午後1時30分～3時30分(全4回)
人40人
所連雀コミュニティセンター
講歌唱健康指導士の細田千恵子さん
料100円(教材代)

申2月8日(月)から参加費を同センターへ(先着制)
問同センター☎45-5100

ツボ押しで疲れをリフレッシュ

日2月22日(月)午前10時～正午
人在学を含む16歳以上の市民10人
所社会教育会館
講整体師のよしばまりこさん
物筆記用具、温かい飲み物、動きやすい服装(ズボン)
申問2月8日(月)～12日(金)に直接または電話で同館☎49-2521へ(10日(水)、11日(木)を除く。申込多数の場合は抽選)

東京防災セミナー

住連雀地区住民協議会
日2月23日(火)午後7時から
人市民50人
所連雀コミュニティセンター
物防災ブック「東京防災」
申問直接または電話で同センター☎45-5100へ(先着制)

リサイクル市民工房の催し

日①1分ローズ作り＝2月24日(水)、②ネクタイネックレス作り＝3月2日(水)、いずれも午後1時～3時30分
人各12人
物①折り紙・千代紙・包装紙など、牛乳パック(つぶさないまま)1箱、カッター、リボンレース・ひも・お花紙など、はさみ、接着剤、筆記用具、②不用になったネクタイ(開いて洗ってアイロンをかける。表地のみ使用)1本、発泡スチロールボール(2cm)9～10個、ウッドビーズ(14～20mm、穴の大きいもの)10個、裁縫道具、筆記用具
申①2月16日(火)、②23日(火)(いずれも必着)までに往復はがきで必要事項(11面参照)を「〒181-8555ごみ対策課」へ(申込多数の場合は抽選)
問同課☎内線2533

講演会「災害への備え(糖尿病患者さん向け)」

日2月27日(土)午後2時～4時
人100人
所多摩総合医療センター(府中市武蔵台2-8-29)
講同センター内分泌代謝内科部長の辻野元祥さん
申当日会場へ(先着制)
問多摩府中保健所☎042-362-2334

市民憲法講座「私たちの日本国憲法その役割、日々の暮らしとのつながりは？」

希望により手話通訳あり。
住市、憲法を記念する三鷹市民の会
日2月28日(日)午後2時～4時(1時40分開場)
所三鷹駅前コミュニティセンター

講学習院大学法科大学院教授の青井未帆さん
申当日会場へ。手話通訳希望者は2月22日(月)までに企画経営課FAX 45-1271へ
問同課☎内線2115

宮沢賢治連続講座—作品の中のキーワード!表と裏

日2月29日、3月7日の月曜日午前10時～正午(9時30分開場)
人在学を含む16歳以上の市民、各回100人
所社会教育会館
講児童文学研究家の矢崎喜美子さん
申当日会場へ(先着制)
問同館☎49-2521

美しい姿勢づくりのためのエクササイズ

日①3月3日、②3月10日、いずれも木曜日午後2時～3時30分
人在勤を含む女性市民で全回参加できる方30人
所牟礼コミュニティセンター
講①早稲田大学オープン教育センター講師で薬剤師・健康運動指導士の古田裕子さん、②健康運動指導士の石原雅子さん
物飲み物、タオル、動きやすい服装と靴
申問2月8日(月)午前9時から直接または電話で総合保健センター☎46-3254へ(先着制)

市民協働センターシンポジウム「サードプレイスがまちを変える—わくわくできる居場所づくり」(保育)

住NPO法人みたか市民協働ネットワーク
日3月5日(土)午後1時30分～5時
人60人、保育(1歳～未就学児)6人
所同センター
講應典院住職の秋田光彦さん、多摩美術大学教授でシェア奥沢オーナーの堀内正弘さん、NPO法人れんげ舎代表理事の長田英史さん
申問同センター☎46-0048・FAX 46-0148・☒kyoudou@collabo-mitaka.jpへ(保育は2月24日(水)まで。先着制)

講演会「江戸・東京の神田川の水利用」

住井の頭地区住民協議会

日3月5日(土)午後2時～3時30分
人市民40人
所井の頭コミュニティセンター新館
講NPO法人水都東京を創る会理事長の大松駿一さん
物筆記用具
申問2月28日(日)までに直接または電話で同センター本館☎44-7321へ(先着制)

市民ふくし講座「落語で知ろう成年後見制度」

住東京司法書士会武蔵野支部、(公社)成年後見センター・リーガルサポート東京支部武蔵野地区、三鷹市社会福祉協議会(権利擁護センターみたか)
日3月5日(土)午後2時～4時(1時30分から受付)
人60人
所三鷹駅前コミュニティセンター
申問2月8日(月)から権利擁護センターみたか☎46-1203へ(先着制)

三鷹いきいきプラス 無料パソコン体験会

パソコンの基本操作を2日間で体験します。
日3月8日(火)・10日(木)午前10時～午後0時30分
人おおむね55歳以上の市民でパソコン初心者・未経験者10人
所三鷹産業プラザ
申問2月8日(月)以降の月・水・金曜日午前10時～午後4時に同会事務局☎70-5753へ(先着制)

市民防災講座—ちょっとだけ専門的、ちょっとだけ福祉的

※受講者は同会の会員になっていただきます(入会金・会費は無料)。
住三鷹市社会福祉協議会、みたかボランティアセンター、三鷹市ボランティア活動推進協議会
日3月8・15日の火曜日午後1時30分～4時
人在勤・在活動を含む市民25人
所福祉会館
申問3月4日(金)までに同センター☎76-1271・FAX 76-1273・☒info@mitakavc.netへ(先着制)

三鷹市内の戦跡を訪ねる フィールドワーク講座

市内や近隣に残る戦争の遺跡を巡り、平和について学びます。
日3月13日(日)①講義「市内の戦争遺跡について」=午後1時30分～2時30分、②フィールドワーク=2時30分～4時30分(小雨決行。荒天時は①の開催場所で戦跡の紹介)
人中学生以上の方25人
所①大沢コミュニティセンター、②大沢地区周辺(現地解散)
講「武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会」副代表で法政大学中学高等学校教諭の牛田守彦さん
申問3月3日(水)正午までに必要事項(11面参照)を企画経営課☎内線2115・FAX 45-1271へ(申込多数の場合は市民を優先して抽選)

(公財)三鷹国際交流協会・第75回国際理解講座「戦争と平和、和解を考える—アフリカ・中東の現場から」

子どもたちの戦争への動員(「子ども兵士」の問題)など紛争地の実情や、戦いの被害者と加害者の間の和解、平和構築に向けた取り組みについてお話しします。講師は平和研究者(紛争研究・和解学・戦争史)の大崎敦司さん(写真)。



住同協会(共催:SAMAFa)
日3月12日(土)午後1時30分～3時30分(1時開場)
人70人
所三鷹国際交流センター
申問直接または電話・ホームページで同協会☎43-7812・HP http://www.mishop.jp/へ(先着制)

◆大崎敦司(おおさき・あつし)さんプロフィール
 大学在学中、研究会などで平和研究を始め、南アフリカの黒人解放を支援する市民運動に参加。平成2年、朝日新聞社に入社し、アフリカ・中東特派員などを務める。国際協力機構(JICA)、津田塾大学講師などを歴任し、25年間でアフリカ35カ国を訪れる。13年から映像でアフリカを伝えるNGO「SAMAFa」を主宰。